令和３年10月31日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙公報

（第　２　区）

新潟県選挙管理委員会

新しい日本の「カタチ」をつくる！

国民民主党

たかくら さかえ

皆様の“想い”を
裏切らず

決してブレない
政 治

新しい日本の
「歴史」をつくる！

日本を今一度“洗濯”いたし申候。

日本列島改造論Ⅱ　5つのスクラップ＆ビルド＋3 With コロナ次代編

その1　東京一極集中の打破！
東京一極集中から“地域”が主役の日本を取り戻す！

その2　均衡ある日本全体の発展のため
危機管理の視点「省庁移転・再編」
首都直下型地震等が2030年代には必ず発生すると言われている今、新型コロナウイルス等の安全対策も含め今一度、省庁移転・再編を強く訴える！　そして、新潟には農林水産省を求める。

その3　人生100年時代
医療・福祉・社会制度はじめ、これまでの制度を幸せ・安心制度へ再構築する。

その4　日本の農業を愛し担い手を守る
戸別所得補償制度の完全復活・拡充を実現し、国策として食料自給率の更なる向上を目指す。

その5　日本の「安定雇用」と「安定賃金」を守る
多くの人が人生をしっかりと生きることができる日本にならなければなりません。

＋1　エネルギー政策
県の三つの検証作業が終わらない現段階で再稼働を認めることはできません。2030年代を目標とし、早期に原子力に依存しない社会、原発ゼロ社会を実現します。まだ“国の責任において”皆様が納得する“ロードマップ”を作成します。

＋2　拉致問題
もうこれ以上の時間を費やすことは断じて許されません。
早期全面解決に向け、戦略的に北朝鮮への働きかけを更に強めます。

＋3　国会議員の身を切る改革
コロナ禍の中、国民の皆様の視点、目線にしっかりと立って、今こそ国会議員自らの「身を切る改革」を断行します！

国民の声が生きる 希望ある新しい政治を!!

たいら あやこ

日本共産党公認
社民・新社会・緑推薦

前新潟市議

“安倍・菅政治”の継承ノー
政権交代を実現しよう

立憲民主党と日本共産党は、「政権協力」で合意しました。「市民連合」と野党4党（立憲、共産、社民、れいわ）との「共通政策」合意にもとづき、政権交代をめざします。

市民と野党はひとつ。新潟2区はたいらあやこ、比例代表は、ブレずに市民と野党の共闘にとりくむ日本共産党にお願いいたします。

なにより、いのち・暮らし

投票に行こう!!
政治を変えよう!!

①新型感染症から いのちと暮らし・営業を守る
■大規模な検査で感染の連鎖を断つ
■持続化給付金の第2弾、消費税は5%に

②医療・介護・子育てに手厚い社会を
■ケア労働者の賃金引き上げ、待遇改善
■公立・公的病院の再編・統合、病床削減は中止
■医師・看護師を抜本的にふやし、地域医療の充実
■学費は半額に、返済のいらない奨学金の拡充

③ジェンダー平等の日本へ
■男女の賃金格差をなくす
■選択的夫婦別姓の実現
■性暴力・痴漢の根絶

④農林漁業を国づくりの柱に
■米価暴落対策、政府による過剰在庫米の買い入れ
■戸別所得補償制度の復活、価格保障の充実

⑤原発ゼロ、気候危機の打開を
■原発再稼働ストップ！　廃炉の決断を
■廃炉事業、再エネ・省エネ事業で雇用の確保、持続可能な経済へ
■2030年までにCO2を50～60%削減

権力の私物化を許さず 公正で透明な行政に転換

あなたの1票は たいらあやこへ

比例代表は
日本共産党 と書いてご投票ください。

略　歴
1979年帯広市生まれ。新潟大学法学部卒。12年間医療機関に従事。2015年から新潟市議会議員（2期5年8カ月）。新潟県憲法会議元幹事。

たいらあやこ　検索

自民党 新潟から日本を元気に！

細田けんいち

大好きな新潟の「明るい未来」をつくる！

地元の課題に真摯に向き合い、解決します

これまでの実績
- コロナ禍で苦しむ地元の声を国会で取り上げ、様々な支援を要請
- 東京五輪・パラ選手村で燕市製の洋食器採用に尽力
- 若者が戻ってこられるよう佐渡に新規雇用先の創出を実現
- コメの品質向上のため、水質改善工事を立案
- 豪雪による農業施設被害の国の支援策を拡充
- 小学校や給食センターなどの工事に国の予算を確保
- 初当選時から国道116号（吉田バイパス）・国道8号（柏崎バイパス）開通を訴え実現

これからの取り組み
- コロナ禍で打撃を受けている中小企業、観光業、飲食業への経済支援
- 人手不足、事業承継などの問題を税制や補助金で支援
- 事業用地確保など基盤を整備し、地場産業の発展を推進
- 農家の収入減少を補填する仕組みの拡充
- 意欲ある若い農業者の取組を応援する政策を推進
- 生活に身近なインフラ整備の予算確保
- 豪雪に対する支援制度を創設
- 厚生連病院等への国の支援を拡充し、医療体制を整備
- 日本の未来を担う「子供たち」への財源の拡大
- 「若者の雇用と育児環境の充実」と「子育て世代の負担を軽減」
- 新潟全体の観光を活性化
- 佐渡金銀山の世界遺産登録を実現させ、佐渡を日本一輝く島へ
- 拉致問題の一日でも早い解決に向けて働きかけます

細田けんいち プロフィール
HOSODA KENICHI PROFILE

生年月日　昭和39（1964）年7月11日
家族　妻と一男一女
趣味　読書・旅行・カラオケ

＋経済産業副大臣
＋前 党北朝鮮による拉致問題対策本部事務局次長
＋前 衆議院予算委員会理事
＋元農林水産大臣政務官

昭和39（1964）年	幼少期は、転勤家族
昭和52（1977）年	学生時代は、スキーに打ち込む
昭和63（1988）年	京都大学法学部卒業通商産業省（現在の経済産業省）に入省
平成18（2006）年	通商産業省を退官し、民間企業に就職
平成24（2012）年	自民党新潟県第2選挙区支部長に就任・初当選
平成28（2016）年	農林水産大臣政務官
令和 3（2021）年	経済産業副大臣 現在、議員3期目をまい進中！

新潟2区 自民党新潟県議団

国のため、地元のため連続当選が必要です。皆さまからの絶大なるご支持をお願いします。

＋柄沢 正三　＋桜井 甚一
＋笠原 義宗　＋与口 善之
＋中川 隆一

（この選挙公報の掲載順序は、くじによって定めました。）

投票日

10月31日(日)

投票時間　午前７時から午後８時まで

※一部の投票所を除きます

投票所の混雑緩和のため、期日前投票のご利用もお願いします

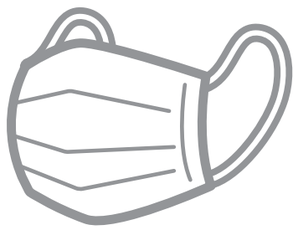
期日前投票 10月30日(土)まで

新型コロナウイルス感染症対策について

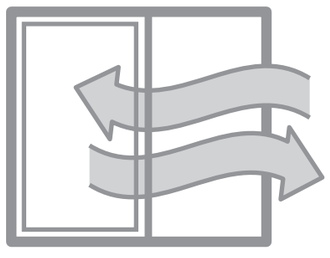
選挙管理委員会が実施する感染症対策

投票所、期日前投票所には
手指用消毒液を設置します

記載台、鉛筆等不特定多数の方が
触れる箇所は、
定期的に消毒をします



投票管理者、投票立会人、
投票所スタッフは
マスクを着用します



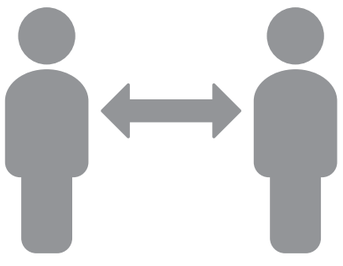
投票所内は定期的に
換気を実施します

有権者の皆様へのお願い

投票の際はマスクの
着用をお願いします

来場前と帰宅後の手洗いの
実施をお願いします

投票所では、持参した鉛筆を
使用することができます



周りの方との距離の確保に
ご協力をお願いします